

# 第2回臨時会

第2回臨時会が2月17日に開催され、一般会計補正予算のほか12件の議案審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

・審議した議案

## 第2回臨時会 2月17日開会

湧網線・遠佐線・佐呂間線のバス路線維持に2884万円を計上!

### 予算

平成20年度佐呂間町一般会計補正予算 (第6号)	870万8千円が減額され、予算の総額が47億245万2千円になりました。
【主な歳入】	
町民税個人現年度課税分 (普通徴収)	1877万1千円
町民税個人現年度課税分 (特別徴収)	1377万5千円
町民法人税現年度課税分	591万2千円減
固定資産税現年度課税分	1363万2千円
佐呂間保育所保育料負担金	412万9千円
【主な歳出】	
過疎バス路線維持費負担金	1136万4千円
湧網線代替バス路線運行事業経費負担金	1747万6千円
定額給付金に要する経費	1747万6千円
牧野使用料	353万4千円減
障害者介護給付費等負担金	615万2千円減
定額給付金給付事務費補助金	439万3千円
障害者介護給付費等負担金	307万6千円減
個人道民税徴収取扱委託金	344万9千円
土地建物売払収入	1125万2千円
財政調整基金繰入金	8400万円減
国鉄湧網線代替輸送確保基金繰入金	1747万6千円

障害者自立支援費	439万3千円
佐呂間町介護サービス事業特別会計繰出金	1071万8千円減
平成20年度佐呂間町介護サービス事業特別会計補正予算 (第2号)	461万9千円減

平成20年度佐呂間町介護サービス事業特別会計補正予算 (第2号)	174万8千円が追加され、予算の総額が2億383万8千円になりました。
【主な歳入】	
一般会計繰入金	461万9千円減
前年度繰越金	670万7千円
【主な歳出】	
特別養護老人ホーム費	174万8千円

### 条例

が改正されました。

佐呂間町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

佐呂間町100年広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

町内3ヶ所のパークゴルフ場使用料を1日券300円、シーズン券6千円に減額するため、条例が改正されました。

佐呂間コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

若佐コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

浜佐呂間活性化センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

集会所の使用料を現行の2分の1に減額するため、条例が改正されました。

佐呂間町民センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

集会所の使用料を現行の2分の1に減額するため、条例

# 第2回臨時会

佐呂間町公園条例の一部を改正する条例制定について

総合公園内にあるバーベキューハウスの使用料金を12人用コンロ一台600円、6人用コンロ一台300円に減額するため、条例が改正されました。

佐呂間町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について

一般家庭用の水道料金については平成18年度から20%アップとなっていたものを、料金改定前と比較して10%アップに引下げ、営農用については旧営農用水の利用組合料金と同程度となるように減額するため、条例が改正されました。

佐呂間町公共下水道条例の一部を改正する条例制定について

簡易水道料金と同様に平成18年度から20%アップとなっていた下水道料金について、料金改定前と比較して10%アップに引下げるため、条例が改正されました。

財産の無償貸付について

地上テレビ放送のデジタル移行に伴い、民放4社に佐呂間及び知来中継局の施設を無償貸付するものです。

・施設の所在地、種別、数量  
字若里863番地

佐呂間テレビ中継局  
デジタルテレビ放送受信送信施設一式

字知来1043番地  
佐呂間知来テレビ中継局

デジタルテレビ放送受信送信施設一式

貸付の目的 デジタルテレビ放送事業のため

貸付の相手方  
北海道放送株式会社

代表取締役社長 長沼 修  
札幌テレビ放送株式会社

代表取締役社長 鈴木輝志  
北海道テレビ放送株式会社

代表取締役社長 荻谷忠男  
北海道文化放送株式会社

代表取締役社長 新蔵博雅  
免除する貸付料の年額

佐呂間テレビ中継局  
953万7500円

佐呂間知来テレビ中継局  
778万7500円

## 町長行政報告 (要旨)

新佐呂間トンネルの開通について

平成13年10月の北陽岩盤の崩壊災害を受け、網走開発建設部による本町栃木、北見市北陽間の延長5.7キロメートル(内トンネル部、L=4.1キロメートル)を防災事業として平成16年度に事業化し、平成20年度末の完成を目指し、崩壊箇所危険回避、ルクシ峠の急勾配や急カーブ箇所解消を目的に工事を進めておりました。

平成18年11月7日、竜巻災害による多数の犠牲者を出す結果となりましたが、請負業者の方々の努力により、予定通りの工期で完成することになりました。

このことよって、利用者

の安全、確実なルートの確保、救急救命時の迅速な搬送、また、流通ネットワークが確保され、安定輸送の可能性など期待が膨らみます。

完成式典は平成21年3月14日、午前11時から行われ、開通は12時10分となっております。

除雪作業中における交通事故の発生について

平成21年2月2日午前、町内幌岩の町道幌岩浪速間道路を町除雪タンク(運転業務委託業者社員)による除雪作業中に対向してきた車両と衝突、相手車両が横転し運転していた方が負傷する事故が発生し、相手車両は全損となり、本町の除雪車両はプラウ部分が損傷しました。

事故当時、強風のため激しい地吹雪と除雪時の吹き返しとで視界が悪く、前方の見通しがきかない状況との報告を受けております。

こうしたことから、今後の事故防止のため、除雪業務に携わる町職員及び業務委託業者に対し、安全運転の徹底を図るよう指導を行っております。